

事業者 一般社団法人 楽育楽家
事業所名 アイラックやまと

配布 2023年2月
公表 2023年3月31日

配布数6 回収数6
回答率 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	工夫している点や課題 今後の改善内容・改善目標など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2	0	0	活動ごとに部屋を変えるなど空間の構造化にも配慮しております
	② 職員の配置数は適切であるか	5	1	0	0	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	3	1	0	運動や自由遊び中心の部屋、着席活動中心の部屋、クールダウンスペースなど構造化に配慮しております。一方でトイレが下足を履いて外廊下を歩いたところにあり、ご不便をおかけしております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	2	0	0	上記の通り、活動ごとに構造化を図っております。また週2回の定期清掃と気づいた際の随時清掃を行い、清潔に努めております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2	0	0	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2	0	0	評価表は、皆様からのご意見ご要望を伺う大変貴重な機会であると捉えています。今回頂いたご意見をもとに改善をしております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	0	0	ホームページにて毎年度公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	1	0	第三者評価は受けておりませんが、今後必要に応じて検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	0	0	月1回の勉強会を実施しています。また、外部研修へ参加する場合は、参加費用を法人が負担する等、参加しやすい条件を整えています。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	2	0	0	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	0	0	WISCIV・WPSSIⅢ・遠城寺式乳幼児分析的発達検査・S-M社会生活能力検査を備え、必要に応じて、またご家族のご希望、お子さんの進学前などに必要性をご説明して、使用しています。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	2	0	0	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	2	0	0	
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3	0	0	児童発達支援管理責任者が作成した原案を元に、療育前の打ち合わせにて担当スタッフで意見を出し合っており、決定しております。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	3	0	0	
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5	1	0	0	児童発達支援については、原則としてグループに所属していただき、集団活動の中で療育を提供しています。ただ必要に応じて個別の予約をお取りいただき、個別活動での療育を提供することもございます。

	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	0	0	朝の全体打ち合わせの他、支援前には支援スタッフで打ち合わせをするようにしています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	0	0	当日、あるいは後日に反省会を行い、振り返りの機会を持てるよう心掛けております。しかし、当日療育後に行えない場合には、次の療育前などに前回の振り返りを行うこともあり、できるだけ時間を開けずにタイムリーに行うことが理想であるため、そのための方法を検討いたします。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	0	0	記録管理担当者が、毎月記録の集計を行い、未記入の記録については当該スタッフに伝え、記録完了まで確認をしています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	2	0	0	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2	0	0	必ず児童発達支援管理責任者が参画するようにしています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	2	0	0	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	—	—	—	—	現在医療的ケア児の受け入れはありません。受け入れる際には必ず、連携を図ってまいります。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	—	—	—	—	同上
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	2	0	0	ご家庭からの要望に基づき、家庭連携の制度を利用し幼稚園や保育園に訪問・情報共有を適宜行っております。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	3	0	0	必要に応じて、療育経過報告のための報告書作成し、書面で伝達する、などの方法を取っています。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	0	0	必要に応じて各市の児童発達支援センターと連絡を取り、助言を受けるようにしています。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	0	4	0	保護者の方からのご要望があまり無いため、そういった機会を積極的に持つことはしていません。今後は保護者の方からのご要望を伺いながら、実施の必要性について検討をしております。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	2	1	0	大和市児童発達支援事業所連絡会のWEB交流会に参加させていただき、情報交換をさせていただいております。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	3	0	0	
		㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	3	0	0
	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	0	契約の際に、必ず契約書・重要事項説明書・個人情報説明書の書く内容をご説明した上で署名・ご捺印をいただいております。
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4	2	0	0	

保護者への説明責任等	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2	0	0	日々の療育の中でご相談をお受けする他、必要に応じて面談の時間を持たせていただき、ご相談に応じさせていただきます。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	1	0	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	3	0	0	お声掛けいただいた際には、できるだけ早い日程で通常療育とは別の時間を設定しご相談に応じられますので、ご遠慮なくお伝えください。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0	0	アイラック通信という会報を月に一回発行しております。ホームページ上でも閲覧できますので、ぜひご覧ください。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	1	0	0	
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1	0	0	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	4	0	通常、多くの機会を設定してはおりません。法人として年に一度、イベントを行っておりますが本年度は社会情勢を鑑み、利用者へのみの参加とさせていただきます。今後は、ニーズや社会情勢に応じて検討してまいります。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3	3	0	0	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	3	1	0	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	1	0	0	契約時にアセスメントシートをご提出いただいております。その他、服薬の状況などの変化に応じて、基本情報変更届をご提出いただき、お子さまの最新の情報について把握させていただきます。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	5	1	0	0	アレルギーとなる食品については、保護者の方からのご報告をもとに一覧表にして管理をしています。状況に変化が生じた際には基本情報変更届をご提出いただき、お子さまの最新の情報について把握させていただきます。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	0	毎日の朝の打ち合わせで、ヒヤリハット事例について報告を行い、事務日誌に記載に共有している他、月一回の運営会議にて全職員に共有しております。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	2	0	0	3月に虐待防止のための研修を全職員対象として実施しました。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4	2	0	0	お子さん本人がけがをすることを防止するために、突発的な動きを止める可能性がある場合は、個別支援計画に記載するとともに、実際の事例は記録を残し、保護者の方にご報告をすることとしています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。